

陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
若狭湾エネルギー研究センターにおけるこれまでの陽子線がん治療研究の成果や、全国的にも優れたがんの診断・治療技術を活かし、健康長寿につながる施設として陽子線がん治療施設を県立病院に整備する。														
[事業内容]														
陽子線がん治療センターの利便性向上のため、エリアモニタおよび放射線管理設備等の購入を行う。														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
簡易尿量測定超音波装置の購入および全自動血圧計や患者説明用PCの更新、治療計画室エアコンの取り付けおよび手すりの取り付けを行った。						安全な施設運営に必要な機器類の整備(更新)を随時行っていく。								

陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H18 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	49,351	32,078			17,273	電源立地地域対策交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		200	8,767	49,351									
2月現計予算額の推移		195	8,767										
決算額の推移		195											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	01年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 164	(180)	(180)	(180)								
活動指標		(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
広く県民が利用できる健康長寿につながる施設として、県立病院に整備した陽子線がん治療施設を運営する。												
[事業内容]												
施設の維持管理や治療装置の運転など、施設運営に必要な業務 ○陽子線がん治療センターの運営に係る繰出し(441,389千円) 電源立地地域対策交付金 286,902千円、一般財源 154,487千円を委託費、光熱水費等に充当												
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
H30治療実績：164人						安定的な施設運営を継続して行うため、施設運営に必要な経費を引き続き繰り出す。						

陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	441,389	286,902			154,487	電源立地地域対策交付金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		382,117	450,841	441,389										
2月現計予算額の推移		431,010	449,769											
決算額の推移		412,232												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 164	(180)	(180)	(180)									
活動指標		(目標)												
他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡、兵庫、神奈川、名古屋において、収支差について補てんしている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	減免			<input type="checkbox"/> 補助金								
補助率	所得区分に応じた補助			<input checked="" type="checkbox"/> その他								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
<p>陽子線治療は、治療効果が高く副作用の少ない最先端のがん治療法である。しかし、現在公的医療保険が適用されていないことから、高額な治療費は全額自己負担となっている。</p> <p>このため、陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの患者が陽子線治療を受けやすくなるよう措置を講ずる。</p>												
[事業内容]												
<p>①減免対象者 福井県陽子線がんセンターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を所有している者。ただし、民間の先進医療特約等の保険加入者を治療費助成の対象から除く。</p> <p>②減免額 1治療あたり250千円(定額)</p> <p>③減免の手続き 減免対象者が、「福井県立病院使用料および手数料徴収条例施行規則」に基づき、使用料免除申請書を陽子線がん治療センターに提出する。</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
H30助成実績：19人												

陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度		
事業実施方法	減免					□ 法定受託事務			□ 補助金			H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
補助率						■ その他			■ その他			経過年数 11 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,000	6,000		0	0	地域活性化基金繰入金（核燃料サイクル交付金）※R02年度まで							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		13,500	6,000	6,000									
2月現計予算額の推移		4,500	6,000										
決算額の推移		4,750											
前年度までの 主な増減理由	<p>本県の陽子線がん治療費については全国の施設の中で最も安価な額としているが、陽子線がん治療が最先端の治療法であるがゆえに、現在、公的医療保険の適用がなされておらず、高額な治療費は全額自己負担となっている。 このため、陽子線がん治療を受ける県民の経済的負担を軽減し、より多くの患者が陽子線がん治療を受けやすくするため、患者が陽子線がん治療を受ける場合に治療費の一部を減免する。</p>												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 19	(180)	(180)									
活動指標		(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	通院1回あたり3千円													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
嶺北地域の住民と比べて陽子線がん治療センターまでの距離が著しく遠い嶺南地域の住民の経済的負担を軽減し、陽子線がん治療を受けやすくする環境を整えるため、嶺南地域に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。														
[事業内容]														
<p>○嶺南地域住民交通費助成事業</p> <p>①補助対象者 福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受けた者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、1年以上県内に居住し嶺南地域に住所を有している者。</p> <p>②助成額 通院1回あたり3千円(※3千円×陽子線治療通院回数=助成額として算出)</p> <p>③申請時期 陽子線治療終了時</p>														
[受益者] 陽子線がん治療患者(嶺南居住)						[想定される受益者数] 14								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
H30助成実績：3人						嶺北地域に比べ、陽子線がん治療センターまでの距離が遠方である嶺南地域の住民の経済的負担を軽減するため引き続き実施していく。								

嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助												□ 法定受託事務	■ 補助金	□ その他
補助率	通院1回あたり3千円														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	1,008	1,008			0	地域活性化基金繰入金(核燃料サイクル交付金)※R02年度まで									
[予算額の推移等] (単位:千円)															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移		1,008	1,008	1,008											
2月現計予算額の推移		720	1,008												
決算額の推移		201													
前年度までの 主な増減理由	嶺北地域の住民と比べて、陽子線がん治療センターまでの距離が著しく遠い嶺南地域の住民の経済的負担を軽減し、陽子線がん治療を受けやすくする環境を整えるため、嶺南地域に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。														
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 14 実績 3	(14)	(14)											
活動指標		(目標)													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	所得税非課税世帯10/10、所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	〔 4 安心を高める(地域力) 〕			関連する県の計画等		〔 第7次福井県医療計画 〕					
<p>[事業目的]</p> <p>陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線治療を受けることができるよう、金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた場合、支払利子に対して助成する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>○利子補給対象者 次のいずれにも該当する者 ①福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を有している者。 ②課税総所得が600万円以下の世帯に属する者(「高額療養費制度」の一般および低所得者)</p> <p>○借入限度額 2,350千円(各々の患者における陽子線治療費相当額以内)</p> <p>○借入対象金融機関 銀行法、中小企業等協同組合法、信用金庫法、労働金庫法、農業協同組合法、水産業協同組合法に基づき個人向けに融資を行う金融機関</p> <p>○対象利率限度 年利率6%以内</p> <p>○利子補給額 ・所得税非課税世帯 10/10 ・所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯 1/2</p> <p>○補給対象期間 第1回利子支払日より5年以内</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者(金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた者)						[想定される受益者数] 4人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
H30助成実績：1人						陽子線がん治療において公的保険の適用となっているのは、小児、前立腺、頭頸部、骨軟部に限られており、その他の高額な治療費は全額治療になっている。このため、引き続き、県民の経済的負担を軽減していく。						

陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	所得税非課税世帯10/10、所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	371				371							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		404	390	371								
2月現計予算額の推移		404	390									
決算額の推移		33										
前年度までの 主な増減理由	<p>本県の陽子線がん治療費については全国の施設の中で最も安価な額としているが、陽子線がん治療が最先端の治療法であるがゆえに、現在、陽子線がん治療において公的保険の適用となっているのは小児、前立腺、頭頸部、骨軟部に限られており、その他の高額な治療費は全額自己負担となっている。</p> <p>このため、陽子線がん治療を受ける県民の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線がん治療を受けやすくするため、県民が陽子線がん治療を受ける場合に治療費の一部を減免する。</p>											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 1	(5)	(4)								
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡、兵庫、名古屋で利子補給を行っている					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

陽子線がん治療センターの利用促進

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営、委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]								
[事業目的]															
他のがん治療技術の向上等により全国的に粒子線治療の患者が伸び悩んでおり、今後さらに治療施設が全国で増える中、陽子線がん治療センターの患者を増やすため、普及啓発活動の強化や国内外の患者確保に向けた環境整備を行う															
[事業内容]															
<ul style="list-style-type: none"> ○医師向け 北陸3県主要病院への働きかけ 大学病院との連携 ○患者向け 北陸3県市民公開講座の開催 一般向け普及啓発 ○海外誘致 外国人患者の仲介事業者等との連携 															
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									

陽子線がん治療センターの利用促進

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H23 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託											経過年数		
補助率	—											10 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	17,729	11,523			6,206	電源立地地域対策交付金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		33,666	30,029	17,729	営業専門員の配置を廃止 (△12,998千円)									
2月現計予算額の推移		29,394	14,513											
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 164	(180)	(180)	(180)									
活動指標		(目標) 実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志								
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H23 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率	—																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]												
[事業目的]																			
陽子線治療対象疾患を拡大するとともに、治療効果の高い新たな治療法を開発し、陽子線がん治療センター利用者数の増加をめざす。																			
[事業内容]																			
<p>乳がん治療法の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研究班会合の開催(年2回) ○効果安全性委員会の開催 ○臨床試験用機器の購入経費(ポーラス・コリメータ加工委託、PET薬剤、固定ブラジャー) 																			
[受益者]						[想定される受益者数]													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況													
[事業の評価]																			
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点													
H30年度 乳がん臨床試験の問い合わせ：26件 治療開始：1件						乳がんに対する世間の関心は高い考えられる。患者が満足できる治療法を確立するため、引き続き治療法の開発を実施する。													

陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H23 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			10 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	1,428				1,428										
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移		5,872	1,428	1,428											
2月現計予算額の推移		1,265	1,428												
決算額の推移		0													
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(180) 実績 164	(180)	(180)											
活動指標		(目標) 実績													
他県の状況	乳がん臨床試験 (H30.9現在) メディポリス国際陽子線治療センター (鹿児島) 11例実施 放射線医学総合研究所 (千葉) 31例実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
陽子線治療の効果向上や患者負担軽減、利用者増加につながる研究を進めていく。												
[事業内容]												
<p>技術向上研究 他機関と連携しながら、陽子線治療の効果向上と患者負担軽減につながるよう研究を進める。</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営												□ 法定受託事務	□ 補助金	■ その他
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	4,000				4,000										
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移		4,315	4,315	4,000											
2月現計予算額の推移		4,315	4,315												
決算額の推移		4,315													
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 164	(180)	(180)	(180)										
活動指標		(目標) 実績													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

産科医療提供体制確保支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額、1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
助産師の配置を促進し産科医等の処遇改善を図るとともに、分娩取扱施設が産科医等に支給する分娩手当に助成を行うことにより、安全で質の高い産科医療提供体制を確保する。												
[事業内容]												
目 的 分娩取扱施設に勤務する看護師を助産師養成施設に派遣するのに必要な経費および産科医等の分娩手当について補助 補助対象 分娩取扱施設 補助額 助産師資格取得支援 上限800,000円／1人 産科医等の分娩手当 上限 10,000円／1分娩												
[受益者] 分娩取扱施設						[想定される受益者数] 18施設						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
必要な補助を実施したことから活動目標は達成した。 分娩取扱施設数を維持したことから成果指標は達成した。												

産科医療提供体制確保支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額、1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	6,524			(繰入) 6,524	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		10,963	10,066	6,524										
2月現計予算額の推移		7,763	6,866											
決算額の推移		4,622												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	分娩取扱施設数 (目標) 実績	(19) 18	(18)	(18)	(18)	(18)	減少する分娩取扱施設に支援を行い、施設数の減少を防ぐ							
活動指標	施設等補助件数 (目標) 実績	(5) 5					分娩取扱施設のうち補助が必要な医療機関に行っていく							
他県の状況	○助産師配置 【広島県】代替職員の人件費、授業料に補助 【香川県】代替職員の人件費に補助 【栃木県】代替職員の人件費に補助 ○分娩手当 46都道府県で実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	小児医療施設				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	2/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
小児疾患、新生児疾患の診断、治療を行う医療施設における設備整備を支援し、小児医療体制の充実・強化を図る。														
[事業内容]														
小児医療施設として必要な医療機器等の費用を補助する。 ①対象施設 小児医療施設 ②補助対象機器 保育器 等														
[受益者] 小児医療施設						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	小児医療施設				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	2/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	22,022	11,011				11,011	医療提供体制推進事業費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		28,994	23,059	22,022										
2月現計予算額の推移		28,994	17,527											
決算額の推移		23,398												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	小児医療施設の機能維持 (目標) 実績						補助が必要な医療機関に行っていく							
活動指標	小児医療施設への設備整備 (目標) 実績	(2) 2	(2)	(2)										
他県の状況	全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

地域災害拠点病院施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	地域災害拠点病院				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的] 地域災害拠点病院として機能するために必要な施設の整備に対し補助を行い、災害時の医療体制の確保を図る。												
[事業内容] ○地域災害拠点病院に対して施設整備の補助を行う ①補助対象者 地域災害拠点病院 ②補助内容 地域災害拠点病院として必要な施設の工事費又は工事請負費に対する補助 ③基準額 給水設備1か所あたり64,800千円 ④補助率 1/3(調整率0.33)												
[受益者] 地域災害拠点病院						[想定される受益者数] 8病院						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
1病院に補助を実施												

地域災害拠点病院施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	地域災害拠点病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	9,900	9,900				0	医療提供体制施設整備交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			30,473	9,900									
2月現計予算額の推移			30,473										
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由	・医療機関の申請件数により年度ごとに増減する。												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	地域災害拠点病院数	(目標) —	(8)	(8)	(8)	(8)	地域災害拠点病院に支援を行い、拠点病院の減少を防ぐ						
		実績 —	8										
活動指標	設備整備支援数	(目標) —	(1)	(1)			地域災害拠点病院に支援を行い、拠点病院の減少を防ぐ						
		実績 —	1										
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

産科医療機関設備等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
減少する分娩取扱医療機関の施設・設備整備を支援し、身近な地域の診療所で安心して出産できる環境を整備する。														
[事業内容]														
<p>設備整備</p> <p>①補助対象者 分娩取扱施設</p> <p>②補助内容 分娩取扱施設として必要な医療機器購入費に対する補助</p> <p>③基準額 17,035千円(ただし、補助の対象は1品につき価格が10万円以上のもの)</p> <p>④補助率 1/2</p>														
[受益者] 分娩取扱施設						[想定される受益者数] 18施設								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点								
令和元年度補助予定件数 0施設(国の内示がなかったため)														

産科医療機関設備等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	分娩取扱施設					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	29,383	29,383		(諸)	0	国庫 (医療施設等設備整備事業補助金)						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		23,965	9,318	29,383								
2月現計予算額の推移		13,740	0									
決算額の推移		11,875										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	分娩取扱施設数 (目標) 実績	(19) 18	(18) 18	(18)	(18)	(18)	減少する分娩取扱医療機関に支援を行い、医療機関数の減少を防ぐ					
活動指標	施設等補助件数 (目標) 実績	(11) 0	(7)				18カ所ある分娩取扱施設のうち補助が必要な施設に行っていく					
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体		医療機関			事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法		補助							事業経過年数	7 年		
補助率		1/2										
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]					
[事業目的]												
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能(急性期、リハビリ、慢性期等)を分化し、患者の症状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境を整備する。												
[事業内容]												
○回復期病棟や在宅療養を支援する診療所の施設・設備整備 ①急性期病院から患者を受け入れるために必要な施設(施設に付随する設備整備を含む)の新築、増改築 補助対象者：医療機関 R2：2医療機関 補助対象経費：回復期病棟の施設整備に係る経費、診療所への転換整備に係る経費 補助率：1/2 ②質の高いリハビリテーションを行うために必要な設備の整備 補助対象者：医療機関 R2：0医療機関 補助対象経費：地域包括ケア病棟の運営に必要なシステム整備 補助基準額：10,800千円 補助率：1/2												
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 約8,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
地域医療構想に掲げる必要病床数に向け整備する。 明らかに不足する回復期の病床については、26年度から整備を進めており、平成30年度は、80床を整備した。												

地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	117,764			(繰入) 117,764		0		地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		274,043	45,883	117,764												
2月現計予算額の推移		274,043	45,883													
決算額の推移		448,224														
前年度までの 主な増減理由	・医療機関の申請件数により年度ごとに増減する。															
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	回復期を担う病床数(地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟)	(目標) 実績	(2,646) 1,540	(2,646)	(2,646)	(2,646)	(2,646)	2025年の必要病床数(回復期) 2,646床								
活動指標	回復期を担う病床整備数	(目標) 実績	(80) 45	(45)												
他県の状況	全都道府県が地域医療構想を策定し、回復期など不足する病床を整備していく。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体		医療機関			事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法		補助										
補助率		1/2										
福井県長期ビジョン における位置付け		分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]					
[事業目的]												
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能(急性期、リハビリ、慢性期等)を分化し、患者の症状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境を整備する。												
[事業内容]												
○病床を削減し、外来診療を強化するために必要な必要な施設・設備の整備 補助対象者：医療機関 R2：6医療機関 補助対象経費：診療所の新築、増改築、改修 医療機器整備 補助基準額：施設整備：24,992千円 設備整備：16,200千円 補助率：1/2												
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 約8,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
H30年度は、2機関の有床診療所が外来医療に特化。												

外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助					経過年数	4 年							
補助率	1/2					4 年								
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	56,565			(繰入) 56,565		0		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		24,700	32,602	56,565										
2月現計予算額の推移		24,700	32,602											
決算額の推移		21,497												
前年度までの 主な増減理由	・医療機関の申請件数により年度ごとに増減する。													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	県内の一般病床数および療養病床数	(目標) 7,591 (実績) 1,540	(7,591)	(7,591)	(7,591)	(7,591)	2025年の必要病床数 7,591床							
活動指標	外来機能を強化する機関数	(目標) (2) (実績) 2	(2)	(6)										
他県の状況	5県が地域医療構想の必要病床数に収れんさせるため、病床削減に対し補助を行っている。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

共同利用施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体		医療機関			事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法		補助										
補助率		1/3										
福井県長期ビジョン における位置付け		分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
<p>県では医療機関の役割分担を進めるとともに、医療機関相互の患者紹介など、地域医療の連携を図り、県民への「かかりつけ医」の定着を図っている。このため、地域医療連携の担い手となり、かかりつけ医を支援する地域医療支援病院を指定している。今回、地域医療支援病院である福井赤十字病院が実施する、高度・専門的医療に必要な機器の整備に補助し、医療機関の役割分担と連携を強化させる。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 補助対象 地域医療支援病院または共同利用委員会を設立し共同利用を行う医療機関</p> <p>(2) 補助率 1/3 (国庫10/10)</p> <p>(3) 実施施設 1 医療機関</p> <p>(4) 対象経費 地域医療支援病院として必要な共同利用高額医療機器</p> <p>(5) 施設ごとの補助額基準額 220,000千円(基準額) × 1/3 = 73,333千円</p>												
[受益者] 地域医療支援病院、県民						[想定される受益者数] ー						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
平成27年度補助件数：1 医療機関 平成28年度補助件数：1 医療機関 平成29年度補助件数：2 医療機関 平成30年度補助件数：3 医療機関 令和元年度補助件数：1 医療機関												

共同利用施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	33,832	33,832				0	国庫（医療提供体制推進事業費補助金）							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		113,746	144,000	33,832										
2月現計予算額の推移		113,746	102,810											
決算額の推移		85,006												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	地域医療支援病院数	(目標) (4)	(4)	(4)	(4)	(4)								
		実績 4	4											
活動指標	設備整備支援数	(目標) (1)	(2)	(1)										
		実績 1												
他県の状況	国庫事業により、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

がん診療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	がん診療連携拠点病院				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H20 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	補助								事業終了年度	経過年数			13 年
補助率	1/3								事業終了年度	経過年数			13 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[4 安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]						
<p>[事業目的]</p> <p>県内どこでも質の高いがん医療を受けることができるよう、5つのがん診療連携拠点病院を整備し、より質の高いがん医療を受けることができるよう補助を行う。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>○がん診療連携拠点病院に対して医療機器等の設備整備の補助を行う</p> <p>①補助対象者 がん診療連携拠点病院</p> <p>②補助内容 がん診療施設として必要ながんの医療機器および臨床検査機器等の備品購入費に対する補助</p> <p>③基準額 32,400千円</p> <p>④補助率 1/3</p>													
[受益者] がん診療連携拠点病院						[想定される受益者数] 5病院							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
4病院に補助を実施													

がん診療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	がん診療連携拠点病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	15,852			(繰入) 15,852	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		24,549	37,701	15,852										
2月現計予算額の推移		13,749	36,850											
決算額の推移		12,132												
前年度までの 主な増減理由	・医療機関の申請件数により年度ごとに増減する。													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	がん診療連携拠点病院数 (目標) 実績	(5) 5	(5) 5	(5)	(5)	(5)	がん診療連携拠点病院に支援を行い、拠点病院の減少を防ぐ							
活動指標	設備整備支援数 (目標) 実績	(5) 3	(5)	(5)			がん診療連携拠点病院に支援を行い、拠点病院の減少を防ぐ							
他県の状況	全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

病院群輪番制病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	病院群輪番制病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S54 年度 経過年数 42 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助												
補助率	2/3												
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)]	政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]		関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]													
病院群輪番制病院制度は、休日およびその夜間の重症救急患者の受入先を確保するため、昭和53年から開始され、嶺北7病院、嶺南2病院で実施し、各地域における二次救急医療の核となっている。輪番制病院の設備整備に対して補助を行うことで、救急医療体制の充実を図る。													
[事業内容]													
①補助対象病院 病院群輪番制病院 ②補助率 2/3 (国1/2 県1/2) ③補助対象 病院群輪番制病院として必要な医療機器の購入 ④補助基準額 21,600千円													
[受益者] 病院群輪番制病院						[想定される受益者数] 9病院							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
令和元年度補助予定件数 3医療機関						休日、夜間の救急医療を確保するためには欠かすことのできない制度となっており、引き続き実施する。							

病院群輪番制病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	病院群輪番制病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	S54 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					S54 年度							
補助率	2/3					経過年数	42 年						
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	40,518	20,259			20,259	国庫（医療提供体制推進事業費補助金）							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		27,900	43,200	40,518									
2月現計予算額の推移		27,900	35,196										
決算額の推移		27,900											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	輪番病院数	(目標) 実績	(9) 3	(9)	(9)	(9)	輪番制参加医療機関の確保数						
活動指標	設備整備支援数	(目標) 実績	(3) 3	(3)	(3)								
他県の状況	全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体		病院、有床診療所			事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野	[4 安心を高める(地域力)]		関連する県の計画等		[]					
[事業目的] 平成25年度10月に発生した福岡市の有床診療所での火災を受けて、防災対策として病院・有床診療所に対してスプリンクラー等の防火設備の整備を支援する。												
[事業内容] ①補助対象者 病院、有床診療所 ②補助内容 スプリンクラー等の防火設備の整備のための工事費または工事請負費 ③補助基準額 17,800円×対象面積(m2)												
[受益者] 病院、有床診療所						[想定される受益者数] 143施設						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
1病院に補助を実施						令和7年度までに、設置義務のある医療機関に対し補助を行っていく						

有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	病院、有床診療所				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	定額															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	15,070	15,070			0	医療施設等施設整備費補助金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		24,278	26,439	15,070												
2月現計予算額の推移		24,272	22,997													
決算額の推移		24,272														
前年度までの 主な増減理由	・医療機関の申請件数や整備面積により年度ごとに増減する。															
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	スプリンクラー整備率	(目標) 100	(100) 50.7	(100) 50.3	(100)	(100)	全病院、有床診療所にスプリンクラーを整備する									
活動指標	スプリンクラー整備支援 数	(目標) 1	(1) 1	(1)			補助を希望する医療機関に対し、補助を行う									
他県の状況	全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)									

死亡時画像診断システム等設備整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
「死因究明等推進基本法」が令和2年4月施行になり、死因究明を行うことで犯罪や虐待等の見逃し防止や災害時等での身元特定につながることから、死因究明等を行う専門的な機関に対して医療機器購入に対する補助を行う。														
[事業内容]														
(1) 令和2年度事業内容 死因究明のための解剖の実施に必要な設備および死亡時画像診断または死体解剖の実施に必要な医療機器購入費 実施主体：福井大学医学部														
(2) 基準額 1か所あたり20,952千円														
(3) 補助率 1/2														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

死亡時画像診断システム等設備整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											経過年数		
補助率	1/2											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	10,476	10,476			0		国庫（医療施設等設備整備事業補助金）							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				10,476										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	死因究明のためにCTを用 いている医療機関数 (目標)	-	39											
	実績	-												
活動指標	死亡時画像診断システム の支援医療機関 (目標)	-	-	(1)										
	実績	-	-											
他県の状況	全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

地域医療介護総合確保基金（医療分）運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志																								
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)																								
事業実施方法	直営							□ 補助金	経過年数	R7 年度																									
補助率	—							□ その他	7 年																										
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野	[4 安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]																												
<p>[事業目的]</p> <p>国の医療介護提供体制改革推進交付金を活用し、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療および介護の総合的な確保を推進するための基金を積み立てる。</p>																																			
<p>[事業内容]</p> <p>地域医療介護総合確保基金の積立て 「病床の機能分化・連携」「在宅医療・介護サービスの充実」「医療従事者等の確保・養成」に向けた事業を実施。 令和2年度基金積立額 794,480千円(財源:医療介護提供体制改革推進交付金(2/3)、一般財源(1/3)) 利息29千円 【これまでの造成額】</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>844,303千円</td> <td>(うち、原資 844,175千円)</td> <td>運用利息 128千円)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1,518,654千円</td> <td>(うち、原資1,516,781千円)</td> <td>運用利息 1,872千円)</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1,140,313千円</td> <td>(うち、原資1,140,000千円)</td> <td>運用利息 312千円)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,050,214千円</td> <td>(うち、原資1,048,026千円)</td> <td>運用利息 2,188千円)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,976,402千円</td> <td>(うち、原資1,974,104千円)</td> <td>運用利息 2,298千円)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>438,127千円</td> <td>(うち、原資 438,105千円)</td> <td>運用利息 22千円)</td> </tr> </table>												平成26年度	844,303千円	(うち、原資 844,175千円)	運用利息 128千円)	平成27年度	1,518,654千円	(うち、原資1,516,781千円)	運用利息 1,872千円)	平成28年度	1,140,313千円	(うち、原資1,140,000千円)	運用利息 312千円)	平成29年度	1,050,214千円	(うち、原資1,048,026千円)	運用利息 2,188千円)	平成30年度	1,976,402千円	(うち、原資1,974,104千円)	運用利息 2,298千円)	令和元年度	438,127千円	(うち、原資 438,105千円)	運用利息 22千円)
平成26年度	844,303千円	(うち、原資 844,175千円)	運用利息 128千円)																																
平成27年度	1,518,654千円	(うち、原資1,516,781千円)	運用利息 1,872千円)																																
平成28年度	1,140,313千円	(うち、原資1,140,000千円)	運用利息 312千円)																																
平成29年度	1,050,214千円	(うち、原資1,048,026千円)	運用利息 2,188千円)																																
平成30年度	1,976,402千円	(うち、原資1,974,104千円)	運用利息 2,298千円)																																
令和元年度	438,127千円	(うち、原資 438,105千円)	運用利息 22千円)																																
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —																													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況																													
[事業の評価]																																			
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点																													
【これまでの造成額】 平成26年度 844,303千円 →活用実績: 172,251千円 平成27年度1,517,433千円 →活用実績: 1,005,639千円 平成28年度1,143,497千円 →活用実績: 564,462千円 平成29年度1,050,214千円 →活用実績: 1,448,396千円 平成30年度1,974,104千円 →活用実績: 1,143,463千円																																			

地域医療介護総合確保基金（医療分）運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	794,509		529,653		(諸収入) 29		264,827	医療介護提供体制改革推進交付金						
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			816,370	409,031	794,509									
2月現計予算額の推移			1,976,402	438,127										
決算額の推移			1,143,459											
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	回復期を担う病床数（地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟）	(目標) 実績	(2,646) 1,540	(2,646)	(2,646)	(2,646)	(2,646)	2025年の必要病床数（回復期） 2,646床						
活動指標	基金活用した事業数	(目標) 実績	(37) 37	(32) 32	(36)									
他県の状況	全国的に実施 都道府県計画に基づき、厚生労働省が交付額を決定					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

地域医療連携システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	福井県医師会				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	補助								事業終了年度	経過年数			9 年
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> 法定受託事務				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]						
[事業目的]													
中核病院におけるカルテ等情報開示と地域のかかりつけ医による開示情報閲覧により、病診連携を強化することで急性期を過ぎた患者が住み慣れた地域で切れ目のない医療を受けられるような体制づくりを図る。													
[事業内容]													
(1) 令和2年度事業内容 ・システムの更新(春江病院) ・在宅医療関係の端末更新 (2) 実施主体 福井県医師会 (3) 補助率 10/10													
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 約8,000人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
令和元年度は ・外注検査情報との連携 を実施。													

地域医療連携システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	福井県医師会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	20,777			(繰入) 20,777	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		322,868	18,781	20,777										
2月現計予算額の推移		322,868	18,781											
決算額の推移		311,091												
前年度までの 主な増減理由	・平成30年度はシステムの更新に合わせ機能を拡充し再構築													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	ふくいメディカルネット の患者登録者数	(目標) 30,000 実績 41,814	(40,000)	(45,000)	(50,000)	(55,000)								
活動指標	情報開示病院数	(目標) 20 実績 20	(20)	(20)	(20)	(20)								
他県の状況	○長崎県 あじさいネット (H16運用開始) 情報開示病院 33施設 閲覧施設数 321施設 (うち薬局91施設) 患者登録数 69,679名 ○石川県 いしかわ診療情報共有ネットワーク (H25運用開始) 情報開示病院 33施設 閲覧施設数 445施設 患者登録数 33,379名					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

外国人患者の受入体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志									
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	■ 実行予算	事業 区分	■ 補助金	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度							
事業実施方法	委託																			
補助率	—																			
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]													
[事業目的]																				
「在留外国人患者」、「医療目的で本県の医療機関を受診する外国人患者」、「訪日旅行者患者」が安心して本県の医療機関を受診できるよう、医療機関の外国人対応を支援するワンストップ窓口を設置し、本県の外国人患者受入体制の充実・強化を図る。																				
[事業内容]																				
○医療機関における外国人対応に関するワンストップ窓口の設置・運営(国1/2、県1/2)																				
①実施主体 県(委託)																				
②委託先(候補) 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社(東京)																				
③委託内容 医療機関からの相談対応、国内外保険会社への保険請求等の手続代行、大使館・航空会社等関係各所との連絡調整、医療機関からの相談内容の記録																				
④国庫基準額 5,010千円																				
[受益者] 外国人患者受入拠点医療機関						[想定される受益者数] 9施設														
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況														
[事業の評価]																				
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点														

外国人患者の受入体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,520		1,760				1,760	医療施設運営費等補助金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移				—	3,520											
2月現計予算額の推移				662												
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	外国人患者受入拠点医療 機関数		—	(0)	(9)	(9)	(9)	外国人患者受入拠点医療機関に支援を行い、外国人患者の受入体制の強化を図る								
			—													
活動指標	窓口相談件数		—	(0)	(9)	(9)	(9)	ワンストップ窓口による支援を行う								
			—													
他県の状況	全県的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

嶺南地域急性期医療体制強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	嶺南地域の中核病院				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
嶺南地域において急性期医療を完結できるよう、中核病院である公立小浜病院、市立敦賀病院、敦賀医療センターの急性期医療機能の強化を支援し、医療提供体制の充実を図る。														
[事業内容]														
1 実施主体（嶺南地域において主に急性期を担っている医療機関） 公立小浜病院 456床 うち一般+療養346床（高度急性期12床、急性期234床、回復期50床、慢性期50床） 市立敦賀病院 332床 うち一般+療養330床（高度急性期6床、急性期253床、回復期71床） 敦賀医療センター 273床 うち一般+療養270床（急性期150床、慢性期 120床）														
2 補助対象経費 ①急性期医療機能の充実・強化に必要な施設・設備整備 ②救命救急センター機能を補完し、早期治療が求められる疾患への対応に必要な施設・設備整備														
3 補助率 1/2														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

嶺南地域急性期医療体制強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	嶺南地域の中核病院				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	140,250			(繰入) 140,250	0	地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				140,250								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	嶺南地域の管外転院搬送 件数	(目標) 実績	— —	(170) —	(170) —	(170) —						
活動指標	急性期医療体制強化のた めの支援件数	(目標) 実績	— —	(1) —								
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

不妊治療提供体制調査事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
<p>現在、多くの県民が何度も県外の不妊治療提供医療機関を利用している現状を踏まえ、福井大学医学部等と連携し、県内の不妊治療提供体制の強化に向け現状や課題を整理する。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 方向性を議論する検討会の開催 (2) 不妊治療体制の充実に向けた人員体制や設備等の現状・課題を調査</p>														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

不妊治療提供体制調査事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託											経過年数		
補助率	—											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,998			(繰入) 3,998	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				3,998										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	県内での不妊治療受診率 (目標)	—	—	(100)	(100)	(100)								
	実績	—	—											
活動指標	不妊治療提供医療機関数 (目標)	—	—	(3)										
	実績	—	—											
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

へき地医療拠点病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
へき地医療を支える拠点病院においては、設備の老朽化が進むと日々の診療にも支障をきたすことから、機器更新を行い、へき地医療の質的向上を図る。												
[事業内容]												
(1) 補助対象経費 へき地拠点病院として必要な医療機器の購入費等 (2) 補助率 国庫10/10(国1/2、県1/2) (3) 補助対象施設 1 医療機関 (4) 購入設備 超音波診断装置 18,700千円												
[受益者] へき地拠点病院						[想定される受益者数] 4病院						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

へき地医療拠点病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	18,700	9,350			9,350	国庫（医療施設等設備整備事業補助金）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				18,700								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	へき地医療拠点病院数 (目標) 実績	(4) 4	(4)	(4)	(4)	(4)						
活動指標	へき地医療拠点病院整備 支援数 (目標) 実績			(1)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

へき地診療所設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H13 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								事業終了年度	H13 年度 経過年数 20 年		
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的] へき地の医療機関として、地域の医療確保に努めている診療所においては、設備の老朽化が進み、日々の診療にも支障をきたしていることから、機器更新を行い、へき地医療の質的向上を図る。												
[事業内容] (1) 補助対象経費 へき地診療所として必要な医療機器の購入費等 (2) 補助率 1/2 (国庫 10/10) (3) 補助対象施設 2 医療機関 (4) 購入設備 超音波診断装置ほか 4, 400 千円												
[受益者] へき地診療所						[想定される受益者数] 11施設						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
令和元年度補助 2 か所						現在、11診療所がへき地診療所として診療にあたっているが、今後もへき地診療体制を確保し続けることが重要であり、継続して事業を実施していく。						

へき地診療所設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H13 年度 経過年数 20 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	4,400	4,400				国庫（医療施設等設備整備事業補助金）										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		3,266	2,447	4,400												
2月現計予算額の推移		3,266	2,447													
決算額の推移		2,851														
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	へき地診療所数 (目標) 実績	(11) 11	(11)	(11)	(11)	(11)										
活動指標	へき地診療所支援数 (目標) 実績	(2) 2	(2)	(2)	(2)	(2)										
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

へき地患者輸送車整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	737	737				国庫（へき地患者輸送車整備事業補助金）								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移			737											
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[事業の評価]														
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	へき地医療拠点病院数 (目標) 実績	(4) 4	(4)	(4)	(4)	(4)								
活動指標	へき地医療拠点病院整備 支援数 (目標) 実績			(1)										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

院内保育所運営支援事業

区分	区分	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助			事業 経過 年数					14 年			
補助率	2/3、1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[4 安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
<p>出産や育児を原因とした女性医師や看護職員の離職を防止し定着を図るため、民間の院内保育所に対して支援を行う。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 補助要件 看護職員等医療従事者の離職防止を図るため、病院及び診療所が医療機関内に設置する保育所の運営に要する費用に対して補助する。</p> <p>(2) 補助率・補助金額 補助率 2/3 (ただしC型の場合は1/3) 補助金額 別に定める基準額により算定</p> <p>(3) 補助対象経費 人件費(常勤職員および非常勤職員の給与費、法定福利費)、委託費(人件費に該当する経費)</p> <p>※補助対象保育士数・・・A型特例/C型：1人 A型：2人 B型4人 B型特例6人 ※基本額と補助率・・・人件費単価：180,800円、収入相当額単価：24,000円 基本額算出方法：補助対象保育士人員×基本額単価×月-保育料収入相当額×調整率</p>												
[受益者] 医療従事者						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
H30年度：院内保育所設置医療機関は20あり、うち6機関が県補助、5機関が労働局助成を利用していた。看護職員の従事者数は年々増加している。						看護職員の従事者数を増加させるため、職場環境を整えることが重要であり、院内保育所を継続して行っていく。						

院内保育所運営支援事業

区分	区分	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	医療機関				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H19 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	2/3、1/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	12,775			12,775	0	地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		20,149	19,684	12,775	なし							
2月現計予算額の推移		19,427	9,906									
決算額の推移		13,776										
前年度までの 主な増減理由	<p>・補助希望医療機関が6医療機関から5医療機関となったため減額。 (敦賀医療センターがH31.4月より認可保育所となり地域型給付金(内閣府補助金)の交付を受けており重複補助となるため対象外となった。)</p> <p>・保育児童数の減少によりB型からA型となった医療機関が増えたため減額。(A型：2医療機関→4医療機関 B型：4医療機関→1医療機関)</p> <p>※負担能力指数：補助を受けようとする前々年度の病院決算における当期剰余金を、補助を受けようとする年度の病院内保育所運営費に係る設置者負担額で除した数値。 ただし設置後3年以内は前述に関わらず調整率は1.0とする。</p>											
[成果指標等の推移]												
区分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	—	—				目標：2025年の需要数は13,084人 (R元年度推計) 実績：看護職員従事者届出による実数					
	実績	12,547										
活動指標	院内保育所設置医療機関数 (目標)	(20)	(20)									
	実績	20	19									
他県の状況	全国的に実施 (～H25年度まで国庫補助事業)				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 事業所内保育施設運営等支援助成金 (役割分担) 労働局の助成金には、通常型・時間延長型・深夜延長型の3種の基準がある。助成期間は10年までとなっているが、助成額は県の額よりも高い。また、労働局の助成期間終了後に県の補助に切り替えて申請することはできない。					

医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
地域医療に従事する医師を確保するため、県内の指定医療機関等に9年間勤務すれば返還が免除される修学資金を、福井健康推進枠の入学者に貸与する。												
[事業内容]												
(1) 貸与対象 福井大学医学部医学科推薦入学特別選抜(福井健康推進枠)に合格し、入学した者 (2) 貸与人数 合計60人(平成26年度貸与者数~平成31年度貸与者数) / 年(10人/各学年) (3) 貸与金額 第1年次 2,117,800円 第2~6年次1,735,800円、6年間合計10,796,800円 ※福井大学における毎年の授業料535,800円に生活費として月10万円を加えた額(1年次は、入学料282,000円と入学時の費用10万円をさらに加えた額) (4) 返還免除条件 県内の次の医療機関に9年間勤務すること。 ・医師免許取得後2年間 - 臨床研修病院で臨床研修 ・臨床研修終了後7年間 - 県または市町(組合)立の医療機関、大学病院、国立病院機構、等												
[受益者] 福井大学医学部推薦入試「福井健康推進枠」入学者							[想定される受益者数] 91人					
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
平成21~30年度貸与者数 100名												

医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	108,692			繰入金 108,692				地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		107,968	107,968	108,692	H29休学者への貸与分を追加（723,250円）									
2月現計予算額の推移		107,968	107,968											
決算額の推移		107,968												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	修学資金貸与者 (目標)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)								
	実績	10	10											
活動指標	県内高校説明会開催数 (目標)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	県内高校（藤島、高志、武生、北陸、敦賀気比、若狭）において高校生およびその保護者、教員を対象に説明会を実施							
	実績	6	6											
他県の状況	石川県 合同説明会への出展 都道府県パンフレットの作成 メールマガジンの送信 富山県 合同説明会の開催・出展 都道府県パンフレットの作成 医学生の病院見学等に関する旅費の補助					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）						

医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志
事業主体	福井大学				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	H22 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	委託、寄付							□ 補助金	経過年数	R5 年度	
補助率	—							■ その他	11 年		
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]				
[事業目的]											
<p>福井大学と連携して、研修医に魅力ある研修システムを構築するとともに、緊急的に県内の医師不足の公的病院、診療所に医師を派遣するシステムを構築し、地域に必要な医師の確保を図る。また、県および福井大学が、医師の確保、地域偏在の解消に取り組むとともに、県内の奨学生、臨床研修医、専門研修医に魅力的な研修の提供、キャリア形成の支援を行い、研修医・医師の県内定着を図る。</p>											
[事業内容]											
<p>(1) 平成22年4月、県の寄附により福井大学医学部に「地域医療推進講座」を設置。</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①魅力ある研修システムの構築 (58,310千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金貸与医師および医学生の勤務先およびキャリアの個別面談、県内医療機関との調整 ・福井大学教官による県内医療機関への出張指導 [指導医師地域派遣・研修支援事業を統合] ・テレビ会議システムを活用した臨床教育 ・奨学金貸与医学生や県内研修医等の県内定着を促進する事業の実施 <p>②医師不足の医療機関への医師派遣システムの構築 (28,800千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、8名程度の福井大学医学部附属病院の医師を、緊急的に県内医師不足の公的病院、診療所に派遣 (福井大学病院長および地域医療推進講座の教員が中心となり、派遣医師の調整を実施。派遣先は県と大学で調整し、地域医療対策協議会にて協議) 											
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —					
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業 (実績) ・大学教員による出張指導 年間約200回 ・テレビ会議システムを活用した臨床教育 年間約30回 ・研修医合同研修会(レジデントキャンプ) 年1回 ・福井大学特命医師派遣 年8人以上					市町との連携状況					
[事業の評価]											
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点					

医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	福井大学					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託、寄付												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	87,110			(繰入) 87,110		0	地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		92,100	92,100	87,110									
2月現計予算額の推移		92,100	92,100										
決算額の推移		92,100											
前年度までの 主な増減理由	・平成28年度に「指導医師地域派遣・研修支援事業」を統合。また、奨学生との個別面談、医療機関との調整など、事業内容を拡充。												
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	医師不足の医療機関への 医師派遣数	(目標) 17	(8) 16	(8)									
活動指標	福井大学教員による指導	(目標) 313	(244) 244										
他県の状況	石川県 29,000千円 ・指導医等研修会 ・奨学生の進路相談・助言 ・研修への補助 富山県 40,000千円 ・医学生、研修医に対する研修・助言					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新専門医制度対策事業、医師派遣支援事業 (役割分担) 新専門医制度対策事業は、専攻医を地域に派遣するが、当事業では、専攻医を派遣するための体制づくりとして、指導医等を派遣する。 医師派遣支援事業は、地域医療支援病院から医師不足医療機関への派遣を促す役割を果たしている。					

初期臨床研修医確保のための情報発信・Uターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	18 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託			経過年数					15 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
県内に勤務する医師を確保するため、医学生向け就職説明会への出展や福井県独自の就職説明会を開催し、医学生および研修医に対して就職関連情報を発信するとともに、UターンIターンを支援する。												
[事業内容]												
●医学生向け情報発信、就職説明会への出展・開催 <ul style="list-style-type: none"> 臨床研修病院紹介冊子の作成 レジナビフェアin大阪、東京への参加 福井県独自の就職説明会の開催 民間の求人サービスを活用した福井県内臨床研修病院の求人情報の掲載、メールマガジンの配信、県外大学でのプロモーション ふくい若手医師リクルーターの設置 												
[受益者] 医学部医学科の学生						[想定される受益者数] 200名程度(合同説明会等に参加する医学生の数)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
令和元年度 合同説明会開催・参加数 3回(残り2回は2月)												

初期臨床研修医確保のための情報発信・UIターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	18 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	—					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	8,456			繰入金 8,456		地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		9,285	9,392	8,456										
2月現計予算額の推移		9,285	9,392											
決算額の推移		8,568												
前年度までの 主な増減理由	<p>【削減分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床研修医と県内勤務医との交流会（医師会委託）について回数減（▲590千円） （年2回→年1回） ・リクルーター活動経費（▲150千円） （実績、決算額より負担金額を縮減） 													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	初期臨床研修マッチング数	(60) 実績 58	(60)	(60)	(60)	(60)								
	活動指標	合同説明会開催・出展回数	(6) 実績 5	(5)	(5)	(5)	(5)							
他県の状況	<p>石川県 合同説明会への出展 都道府県パンフレットの作成 メールマガジンの送信</p> <p>富山県 合同説明会の開催・出展 都道府県パンフレットの作成 医学生の病院見学等に関する旅費の補助</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）						

新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県、専門研修機関				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H29 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	定額、1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
県内の専攻医を確保するため、専攻医の研修への支援、臨床研修医と勤務医の情報交換会・交流会を開催し、県内定着への気運を醸成する。また、新専門医制度に対応するため指導医の増員を図り、若手医師を確保する。														
[事業内容]														
(1) 県内専攻医の確保・指導体制の充実 ①県内の専攻医の研修費用等を支援 基準額：180千円 補助率：定額 ②専攻医を確保した基幹病院に対する研修経費等の支援 基準額：500千円 補助率：1/2 ③専攻医を医師不足地域の医療機関に派遣した基幹施設に対し、指導に必要な経費を支援 基準額：2,500千円 補助率：1/2 ④新専門医制度の指導医資格を取得するための費用を支援 基準額：100千円 補助率：定額 (2) 基幹施設専門研修プログラム周知 内 容： 学生や研修医に対し、新専門医制度や専門研修プログラムを周知するための説明会の開催、パンフレットの作成等 予 算 額： 413千円														
[受益者] 研修医、指導医						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
必要な補助を実施したことから活動目標は達成した。 専攻医を50名確保したことから成果指標は達成した。														

新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県、専門研修機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助					経過年数	4 年							
補助率	定額、1/2					4 年	4 年							
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	37,499			(繰入) 37,499	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		33,597	42,531	37,499										
2月現計予算額の推移		16,655	18,411											
決算額の推移		10,378												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	専攻医確保数	(目標) (50)	(50)	(50)										
		実績 39	50											
活動指標	専攻医への支援	(目標) (50)	(50)	(50)										
		実績 17												
他県の状況	複数県で実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

ドクタープール事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]							
[事業目的]														
県外からUIターン医師を呼び込むことで県内の医師を増やし、地域医療支援病院等からの医師派遣を強化するためドクタープール事業を実施する。														
[事業内容]														
<ul style="list-style-type: none"> ○医師確保コーディネーターの配置 <ul style="list-style-type: none"> ・専任コーディネーターを県庁に配置し、医療機関との調整や登録医師との面談を行う。 ○登録医師と医療機関のマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・UIターン意向医師と医療機関の調整を行う。 ○登録医師と後継者を探す診療所のマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・開業を目指す医師と後継者を探す診療所や医師会との調整を行う。 ○地域医療支援病院からの医師派遣を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・UIターン医師等の採用により医師を確保した医療機関から非常勤の医師派遣を促進 ○県採用医師を地域医療機関へ派遣 														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 医師派遣支援事業 (実績)					市町との連携状況	市町への医師派遣							
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
約4200人へのアンケート実施・人材登録														

ドクタープール事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	11,856			(繰入) 11,856	0	地域医療介護総合確保基金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移			1,686	11,856												
2月現計予算額の推移			1,686													
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	医療機関からの派遣医師数 地域医療機関へのあっせん医 師数	(目標) — 実績	(27)				市町からの派遣要望医師数と派遣医師数との差									
活動指標	登録医師数	(目標) — 実績	(50)				先進県の実績を参考									
他県の状況	複数県で実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

県外医学生等Uターン促進修学資金貸与事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]					
[事業目的]												
<p>県外大学医学部に進学した本県出身者に対して、県が指定する診療科への従事および医療機関への一定期間勤務を条件とする修学資金を貸与することにより、出身者のUターンを促すとともに、医師が不足する地域や診療科の医師確保を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 貸与対象 ①本県から県外大学医学部に進学した者のうち、医学部5、6年生 ②県外の大学や病院で臨床研修を行う研修医(1年目)</p> <p>(2) 貸与人数 5人(貸与期間は2年間)</p> <p>(3) 貸与金額 年間 2,336千円(国公立大学想定 年間授業料535,800円および月々約15万円の生計費相当額)</p> <p>(4) 返還免除条件 ①県が指定する診療科に従事すること ②臨床研修後、医師少数区域等1年間を含む3年間、県内の指定医療機関において勤務すること ※指定する診療科：内科や総合診療科等、現在不足しており、かつ将来的にも不足が見込まれる診療科 ※指定医療機関：公立・公的医療機関等</p> <p>(5) 事業実施期間 令和2年度～5年度(新規募集は令和4年度まで、令和5年度は継続のみ)</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

県外医学生等Uターン促進修学資金貸与事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					経過年数	1 年							
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	11,679			繰入金 11,679	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				11,679										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	医師派遣数	(目標) —	—	(81)	(81)	(81)								
		実績 —	—											
活動指標	貸与者数	(目標) —	—	(5)	(5)	(5)								
		実績 —	—											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

医師不足地域における診療体制強化支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]							
[事業目的]														
医師不足地域の医療機関が自院で不足する診療科の医師を医師多数都道府県等から確保した際、その採用等にかかる経費を支援することにより、医療機関による採用活動の拡大と医師不足の解消を図る。														
[事業内容]														
<p>【1】県の要請に基づく医師派遣に伴う代替医師補充等経費の支援</p> <p>(1) 事業主体 地域医療支援病院、その他の公的病院等</p> <p>(2) 補助率 県10/10</p> <p>(3) 補助対象経費 派遣元の医療従事者の勤務負担軽減に係る経費等(代替医師を補充する際の宿舍借上費等)</p> <p>(4) 補助上限 360万円/常勤医師の派遣1人(1年間) ※期間限定派遣や非常勤医師、指導医の派遣の場合の補助は、派遣割合により按分</p> <p>【2】医師が不足する地域の医療機関が医師多数都道府県等から医師を採用した際、その採用等にかかる経費の一部を助成</p> <p>(1) 対象数 年10人</p> <p>(2) 支援対象 以下の要件を満たす案件</p> <p style="margin-left: 20px;">①奥越、丹南、嶺南の各医療圏の医療機関が、医師多数都道府県または医師が多数でも少数でもない都道府県の医療機関等から医師を常勤として採用</p> <p style="margin-left: 20px;">②病院の場合：直近の勤務医師実態調査において、当該病院から医師が不足する診療科として県に報告</p> <p style="margin-left: 20px;">③診療所の場合：診療所代表者の子どもは除外</p> <p>(3) 対象経費 求人・採用にかかる経費</p> <p style="margin-left: 20px;">求人広告、採用医師の引っ越しや居住等に対して医療機関が支出する手当などが対象。医療機関職員の人件費・旅費は対象外。</p> <p>(4) 補助率 求人・採用にかかった経費の1/3(上限 1人あたり1,000千円)</p>														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

医師不足地域における診療体制強化支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	12,200				繰入金 12,200		0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移					12,200											
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	医師派遣数	(目標)	—	—	(81)	(81)	(81)									
		実績	—	—												
活動指標	医師採用数	(目標)	—	—	(5)	(5)	(5)									
		実績	—	—												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体		県、（一社）福井県医師会			事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]								
[事業目的]														
<p>医師・看護師等の医療人材の離職防止や医療安全の確保等を図るためには医療勤務環境の改善が不可欠であり、個々の医療機関が抱える課題に応じて、具体的な改善策を講じる必要がある。また、2024年（令和6年）4月の時間外労働規制の適用までに各医療機関で労働時間短縮のための対策を講じる必要がある。そこで、医療の職場づくり支援センターを設置し、各医療機関が行う勤務環境改善についての取り組みを支援し、医療勤務環境の改善を進めていく。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 医療の職場づくり支援センター運営協議会の開催 運営協議会委員：福井労働局、福井県医師会、福井県精神科病院協会、福井県看護協会、福井県社会保険労務士会、医業経営コンサルタント協会、福井県</p> <p>(2) 講習会事業 医師の勤務負担軽減などについて講習会を実施</p> <p>(3) アドバイザー派遣事業 計画策定を検討する医療機関に赴き、計画策定方法を説明し策定を促すとともにアドバイスを行う</p> <p>(4) 勤務環境状況調査 県内医療機関の勤務環境についての調査</p>														
[受益者] 研修医、指導医						[想定される受益者数] —								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志					
事業主体	県、(一社)福井県医師会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	3,562			(繰入) 3,562	0	地域医療介護総合確保基金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		6,123	3,117	3,562	国の動きにあわせアドバイザーの訪問回数等の見直し											
2月現計予算額の推移		3,623	3,117													
決算額の推移		2,607														
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	労働時間短縮計画策定 (目標) 実績	(129) 31	(129)	(129)	(129)	(129)	すべての医療機関に策定の努力義務(医療法)									
活動指標	講習会等参加者数 (目標) 実績	(518) 350	(518)	(518)	(518)	(518)										
他県の状況	医療勤務環境改善支援センターの設置状況 設置済 47都道府県 未設置 なし				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井県医師会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[4 安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
<p>[事業目的]</p> <p>心室細動等に起因する突然死を減少させるため、AED普及啓発推進協議会を設置し、県民が積極的かつ安全にAEDを使用できるよう講習会等による普及を行う。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>①指導者養成救命救急処置講習会（35名／回、年2回開催）（嶺北1回 嶺南1回） 各学校におけるAEDの普及啓発と初期救急医療の底上げを図ることを目的に、養護教諭や保健体育教諭を対象にしたAEDの取り扱いや初期救急医療に関する指導者養成救命救急処置講習会を開催</p> <p>②県民対象救命救急処置講習会（50名／回、年6回開催）（各健康福祉センターで1回ずつ） AEDを数多く設置しており、使用する機会が多い福祉施設や商業施設、公民館等の職員に対し、AED講習会を実施</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
受講者数：323名（令和元年10月現在）												

自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	福井県医師会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	807	402			405	医療提供体制推進事業費補助金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		3,110	903	807										
2月現計予算額の推移		3,110	903											
決算額の推移		1,078												
前年度までの 主な増減理由	・R元：国体終了に伴い開催回数減													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	講習会参加者数	(目標) 380	(1,380) (370)	(370)	(370)	(370)								
活動指標	講習会開催数	(目標) 16	(37) (8)	(8)										
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体		県、病院			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法		直営、委託、補助													
補助率		10/10													
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]								
[事業目的]															
<p>大規模災害発生に備え、平成23年度から整備してきたSCU、庁内衛星電話、災害拠点病院等に配備した行政防災無線の保守管理を行う。 また、災害医療に関する各種研修の実施や参加を支援し、災害医療に精通した人材を育成する。</p>															
[事業内容]															
<p>○機器の保守 ・航空搬送拠点臨時医療施設（SCU：福井空港、若狭ヘリポート）に整備した備品の保守・管理 ・非常時の通信手段として整備された衛星電話および携帯型防災無線装置の保守・管理</p> <p>○災害医療に関する研修 ・国の総合防災訓練の参加に係る経費を補助 ・災害医療の基礎的知識と技術を習得する災害時医療研修（JPTEC、BDLS）の参加費等を補助 ・厚生労働省において開催される災害医療コーディネーター研修に参加するための旅費を補助 ・DMATインストラクター資格の取得に必要な研修に参加するための旅費を補助 ・DMATロジスティックチーム隊員養成研修に参加するための旅費を補助 ・災害医療関係機関向けに多機関合同の研修を実施（災害医療現場研修および災害医療本部研修）</p>															
[受益者] DMAT隊員						[想定される受益者数] 168人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
機器保守点検を実施し、適切な管理を実施 人材育成および研修の実施															

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県、病院				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託、補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	10,270	2,000			8,270	医療施設運営費等補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		9,961	10,720	10,270								
2月現計予算額の推移		9,961	10,720									
決算額の推移		6,376										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	DMATチーム数 (目標)	(22)	(23)	(23)	(23)	(25)	各医療機関のDMATチーム数を増加・維持					
	実績	22	23									
活動指標	(目標)											
	実績											
他県の状況	全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業 （役割分担）					

福井県子ども急患センター利用環境改善事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井市、福井県小児科医会				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)]	政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]		関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]						
<p>[事業目的]</p> <p>小児患者や保護者への小児医療サービス向上のため、現在は福井市休日急患センターを間借り（共用）している福井県子ども急患センターの利用環境の改善を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>福井県子ども急患センターは、平成23年度の開設以降、休日など時間外診療に対応した初期医療を担い、受診者数は年間約1万人で推移。小児夜間輪番病院の受診者数は減少し、当初の目的であった小児科勤務医の負担軽減につながっている。 今後、小児患者や保護者への小児医療サービス向上のため、現施設の2階フロアを改修し小児科専用とすることで、待合室や診察室スペースを拡大するなど、利用環境の改善を図る。</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] ー						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		子ども急患センターの運営にあたり、嶺北11市町と県、医師会等で「福井県子ども急患センター運営委員会」を組織				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
令和元年度から2年度までの2ヵ年で工事を実施												

福井県こども急患センター利用環境改善事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	福井市、福井県小児科医会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R元 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								R元 年度					
補助率	10/10								経過年数 2 年					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	49,944			(繰入) 49,944	0	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移			7,392	49,944										
2月現計予算額の推移			43,517											
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						待合室の拡充により利用しやすい環境を整備							
活動指標	(目標) 実績						改修工事を実施							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

ドクターヘリ導入推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]							
[事業目的]														
<p>本県においてドクターヘリを導入し、全県対象に救急要請時や災害時、医師が早期に現場到着し医療処置を行うとともに、搬送時間を短縮することにより、救命率の向上や後遺症の軽減を図り、救急医療体制を強化する。</p>														
[事業内容]														
<p>ドクターヘリの本県単独運航に向け、ヘリ格納庫等の施設整備とともに、運航調整委員会の開催により、運航要領や出動要請基準の作成などを行う。</p> <p>○R2年度の主な事業内容</p> <p>【施設整備】</p> <p>①ヘリ格納庫 [福井空港] の建設</p> <p>②ヘリ格納庫建設にかかる建設用地内の倉庫移転</p> <p>③給油施設、運航管理室 [県立病院] の設計、整備</p> <p>【体制整備】</p> <p>①運航調整委員会の開催 (運航要領・出動要請基準の策定、ランデブーポイントの選定等)</p> <p>②人材確保 (フライトドクター・ナースの実地研修)</p>														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・格納庫等の設計 ・運航会社の選定 ・ランデブーポイントの候補地選定 等														

ドクターヘリ導入推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 区分	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務							
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	632,378			(繰入) 609,919	22,459	地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		—	632,378										
2月現計予算額の推移		12,572											
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標)	—											
	実績	—											
活動指標	単独運航開始に向けた準備	(目標)	—										
		実績	—										
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 45道府県で導入済 (単独導入43、共同運航2(福井県、京都府)) ・ 未導入は2都県(東京都、香川県) 				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

ドクターヘリ共同利用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志												
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	■ 実行予算	□ 補助金	事業 区分	■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度									
事業実施方法	直営																						
補助率	—																						
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]																
[事業目的]																							
<p>嶺南地域および大野市和泉地区においてドクターヘリを共同利用し、救急要請時や災害時に、医師がいち早く現場に到着し重症患者を診療するとともに、搬送時間を短縮することにより、救急搬送体制の強化を図る。</p>																							
[事業内容]																							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運航調整委員会を開催し、出動要請基準の見直しや事例検証等を行う。 ・ 関西広域連合と岐阜県からの応援運航の実績に応じ、経費を負担する。 																							
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —																	
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況																	
[事業の評価]																							
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点																	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関西広域連合との共同運航を平成30年9月から実施 ・ 岐阜県との共同運航を平成31年5月から実施 																							

ドクターヘリ共同利用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	11,366	133			11,233	医療提供体制推進事業費補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移	18,800	32,322	11,366	前年度の運航実績を考慮して減額								
2月現計予算額の推移	18,800	21,332										
決算額の推移	7,685											
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	共同運航を継続実施 (目標) 実績											
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 45道府県で導入済 (単独導入43、共同運航2(福井県、京都府)) ・ 未導入は2都県(東京都、香川県) 				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

緊急時安全対策事業（安定ヨウ素剤の配布体制の整備）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、委託、補助													
補助率	10/10													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [16 防災先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[福井県原子力防災計画]							
[事業目的]														
「福井県原子力防災計画」および国の解説書「安定ヨウ素剤の配布・服用に当たって」に基づき、原子力施設から5km圏内(PAZ)の住民へ安定ヨウ素剤を事前配布するとともに、30km圏内(UPZ)の住民を対象に緊急時の配布体制を整備する。														
[事業内容]														
<p>(1) 事前配布(PAZ圏内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続して配布説明会(更新)を開催 ・ 意向調査により住民のニーズに沿った説明会開催方法を実施 <p style="margin-left: 20px;">対象者 5km圏内の住民(3歳未満および服用不適者を除く) 5市町 約1万人 配布方法 説明会を開催し、医師等が住民に副作用等を説明して配布 所要経費 医師等の報償費・旅費、医療機関での説明会における医師・薬剤師の問診業務委託費用 他</p> <p>(2) 緊急時の配布体制の整備(UPZ圏内)</p> <p style="margin-left: 20px;">対象者 30km圏内の住民 12市町 約31万人 備蓄数量 国の交付金で示す整備量の目安(対象者の1回分×3)を購入し備蓄</p>														
[受益者] 県民						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		PAZ圏内5市町と連携し、配布説明会(更新)を開催 UPZ圏内12市町に、緊急時配布のための備蓄薬剤を配備						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・ PAZ圏内5市町で、配布説明会11回開催 ・ 安定ヨウ素剤配布(問診)数: 6,701人(69.0%)						安定ヨウ素剤の事前配布は、転入・転出、年齢到達、死亡等による対象者の変動があることから、毎年継続していくことが必要であるため、引き続き実施する。 また、居住者数が増加している外国人に対し、現状では安定ヨウ素剤の効果や服用時の注意などを周知する方法を整備していないため、原子力災害時の避難が適切に行えるよう、説明資料の翻訳(6言語)を実施する。								

緊急時安全対策事業（安定ヨウ素剤の配布体制の整備）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、委託、補助													
補助率	10/10													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	19,151	19,151			0		原子力発電施設等緊急時安全対策交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		26,237	31,682	19,151	令和元年度より、安定ヨウ素剤（丸剤）の使用期限が3年⇒5年に延長されたため、薬剤の更新頻度が減少									
2月現計予算額の推移		26,237	13,252											
決算額の推移		24,308												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前配布説明会については、更新期限により毎年対象者数が異なるため、開催回数については毎年増減あり ・ 備蓄分の更新については、毎年一定量を購入する計画ではないため、購入費用に増減あり 													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	安定ヨウ素剤配布率(%)	(目標) 実績	64.8	69.0			安定ヨウ素剤の事前配布については、転入・転出、年齢到達者を含め、配布可能な住民への確実な配布に努める							
活動指標	安定ヨウ素剤配布数(人)	(目標) 実績	6,398	6,701										
他県の状況	立地および隣接の9道府県が事前配布を実施 (鹿児島県、愛媛県、佐賀県、長崎県、京都府、島根県、北海道、新潟県、茨城県)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

緊急時安全対策事業（原子力災害拠点病院整備事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [16 防災先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[福井県原子力防災計画]								
[事業目的]															
「福井県地域防災計画原子力災害対策編」に基づき、発電所から30km圏内の住民避難時のスクリーニングに用いる放射線測定機器を配備する。また、地域の拠点として救急医療や被ばく医療を行う「原子力災害拠点病院」に必要な設備の整備を行う。															
[事業内容]															
○原子力災害拠点病院に必要な設備の整備 超音波画像診断装置ほか [3 病院]															
[受益者] 原子力災害拠点病院						[想定される受益者数] 3病院									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									

緊急時安全対策事業（原子力災害拠点病院整備事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R7 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	55,959	55,959			0	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移	17,963	25,800	55,959									
2月現計予算額の推移	17,963	41,523										
決算額の推移	12,355											
前年度までの 主な増減理由	・ 機器によって年度ごとに金額変動											
[成果指標等の推移]												
区分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	原子力災害拠点病院数 (目標) 実績	(3) 3	(3) 3	(3)		原子力災害拠点病院に支援を行い、拠点病院の減少を防ぐ						
活動指標	設備整備支援数 (目標) 実績	(3) 3	(3) 3	(3)		原子力災害拠点病院に支援を行い、拠点病院の減少を防ぐ						
他県の状況	立地県において同様に実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志							
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 59 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度						
事業実施方法	直営																	
補助率	—																	
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]											
[事業目的]																		
看護師等修学資金貸与事業については、令和2年度以降、新規募集を停止することとし、既に貸与決定している者に対して、その決定期間に限り、資金の貸与を継続する。																		
[事業内容]																		
看護学生に対し修学資金の貸与を行うことで学生の修学を容易にし、県内への就労を促進する。																		
				貸与月額	返還期間													
県内養成施設	国公立		2万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の2倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還														
	民間立		4万円															
県外養成施設				6万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還													
[受益者] 県民						[想定される受益者数] —												
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)					事業名			市町との連携状況									
[事業の評価]																		
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点												
新規貸与者数 1人						新規募集を中止し、継続のみ要求												

看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 59 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	960			(諸収入) 5,123	△ 4,163									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		8,160	5,280	960										
2月現計予算額の推移		2,160	960											
決算額の推移		2,160												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	新規貸与者数 (目標)	(10)	(10)											
	実績	1	1											
活動指標	(目標)													
	実績													
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県、福井県看護協会				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S50 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	直営、委託								事業終了年度	経過年数			46 年
補助率	—								事業終了年度	経過年数			46 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[4 安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]						
[事業目的]													
超高齢化の進展に伴い、保健・医療・福祉分野でのニーズの増大等による看護師不足に対応するため、県内での就業促進に必要な事業を行う。													
[事業内容]													
委託先：福井県看護協会（一部地域医療課執行）													
内 容：													
<ul style="list-style-type: none"> (1) ナースセンター運営事業：ナースセンター事業の実施内容の評価・検討、PR、就業状況調査、コンピューターシステムの設置、嶺南サテライトの設置、人件費（11,903千円） (2) ナースセンター就業支援事業：離職時の届出制度の実施、就労斡旋、再就業支援、ハローワークとの連携、就職相談会の開催（1,018千円） (3) 「看護の心」普及事業：一日看護体験の実施（高校生対象）、看護職のPR（802千円） (4) 中小病院等看護師確保支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看護学生インターンシップ事業：県内外看護学生のインターンシップ支援（521千円） ・中小規模病院等合同就職説明会：県内中小規模病院等が合同で就職説明会を行う（3,169千円） 													
[受益者] 看護職員						[想定される受益者数] 12,547人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
ナースセンターのPRを行い再就業者数の増加に繋げている。 ・県内就業促進のためのインターンシップ事業は、参加希望者が多く、県外学生の参加も年々増加、県内就業率(70%前後)の維持につながっている。 ・令和元年度より人材確保の困難な中小規模病院を支援のため、インターンシップ事業の参加医療機関を増やした(18ヶ所→23ヶ所)。また約50ヶ所の県内医療機関および訪問看護ステーションが参加する合同就職説明会を開催し県内就業につなげる。						なし							

看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県、福井県看護協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S50 年度 経過年数 46 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	16,407			4,508	11,899	一般財源・地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		13,972	16,680	16,407	なし							
2月現計予算額の推移		13,972	16,680									
決算額の推移		13,864										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費の増額 ・ 第6次NCCS機器更新完了に伴う減額 ・ 中小病院等看護師確保支援事業のインターンシップ受け入れ医療機関の拡大に伴う増額 											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	—	—				目標：2025年の需要数は13,084人（R元年度需給推計） 実績：看護職員従事者届出による実数（隔年調査）					
	実績	12,547										
活動指標	再就業者数 (目標)	465人	470人									
	実績	466人										
他県の状況	<p>【石川県】 ナースセンター再就業支援事業（ナースセンター機能の強化、ハローワークとの連携）、未就業者看護職員再就業支援研修、看護の魅力啓発強化・県内就業促進（中高生に対する普及啓発、就職ガイダンス、病院見学会の情報提供）、看護師等免許保持者届出事業、ナースセンター人件費等</p> <p>【富山県】 看護師等就労促進事業（ナースセンター事業：就業相談、再就業支援研修、ハローワークとの連携）、看護師等就業支援サテライト事業、看護師等免許保持者届出事業、看護師等養成機関PR事業、Uターン促進事業、看護職員応援サイトの開設、ナースセンター人権費等</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）				

看護職員資質向上推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井県看護協会、医療機関				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H8 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託、補助								事業経過年数	25 年		
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
医療の高度化・専門分化やヘルスケアニーズの多様化に対応した看護サービスを提供するため、実践的看護能力を備えた看護職者の育成を行う。												
[事業内容]												
委託先：福井県看護協会 内容： (1) 研修内容の協議 ①看護職員研修推進協議会：県内看護職のためのより質の高い研修プログラムの検討（340千円） (2) キャリア段階に応じた支援 ①新人看護教育充実事業：県内医療機関に採用された新人看護職員や新人看護教育に携わる看護師に対する研修の開催（10,573千円） ②看護師等実習指導者育成事業：看護学生に指導を行う実習指導者の育成を目的とした研修の開催（1,544千円） ③看護管理能力育成研修事業：看護管理者を対象に管理・教育体制等に関する研修の開催（2,213千円） (3) 全キャリア段階に応じたスキルアップ支援 ①看護専門分野スキルアップ事業：各医療機関のニーズにあった専門的内容の出前研修や技術的指導（認定看護師の派遣）（4,640千円） ②在宅看護人材キャリアアップ事業：地域医療連携に従事する看護師や訪問看護師の確保と実践力向上を図るための支援（1,778千円） ③看護師の特定行為研修事業：特定行為研修制度の理解促進のための研修会の開催、研修受講費等補助（5,593千円）												
[受益者] 看護職員、県民						[想定される受益者数] ー						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新人看護職員研修事業・訪問看護推進事業 (実績) ○新人看護職員研修事業：新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している病院への補助、看護協会への委託による集合研修の開催 ○訪問看護推進事業：訪問看護ステーション管理者研修、退院支援研修、訪問看護師養成講習会、訪問看護スキルアップ事業、訪問看護アドバイザー派遣事業 ⇒研修関係事業のため、H28年度より看護職員資質向上推進事業に統合。				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・中小規模病院等の看護師は外部での研修に参加しにくい状況にあるため、H26年度より認定看護師を活用した出前研修の事業を開始。各医療機関や訪問看護ステーション、社会福祉施設等のニーズに合った研修を開催できており、希望する医療機関も多く、研修受講者数は増加している。 ・看護管理能力育成研修事業のアウトリーチ型支援では課題や支援病院の目指すべき方向を明確にし課題解決につながられた等、院内の看護体制の質向上につながったとの意見あり。 ・特定行為研修制度の理解促進を目的とした研修会を開催する予定。						・アウトリーチ型看護管理能力向上支援事業にて、事業の経過状況や事業効果について報告する報告会を実施し、各医療機関の取組みの参考としてもらう。						

看護職員資質向上推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井県看護協会、医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託、補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	26,681			繰入金 26,681	0	地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		22,113	27,779	26,681								
2月現計予算額の推移		20,883	21,829									
決算額の推移		18,860										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理能力育成研修事業：アウトリーチ型看護管理能力向上支援事業にて、報告会（1回）の実施を追加したため ・看護専門分野スキルアップ事業：認定看護師数が増加し、通知数が増加したため（認定看護師数 H30:198名→R元:204名） ・看護師の特定行為研修推進事業：補助要件を変更したため 											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数	(目標) — 実績 12,547	—				目標：2025年の需要数は13,084人（R元年度需給推計） 実績：看護職員従事者届出による実数					
活動指標	再就業者数	(目標) 465人 実績 465人	470人									
他県の状況	(石川県) 看護師資質向上研修（看護協会、県立看護大学における各種研修、がん・認知症などに対する資質向上研修、認定看護師を活用した専門的看護実践力研修）、新人看護職員研修（新人・指導者）、看護教員資質向上研修、認定看護師育成支援事業、特定行為研修事業（受講費補助等）(H30～) 等 (富山県) 看護職員資質向上実務研修、看護教員継続研修、がん専門分野における質の高い看護師育成、看護職員研修補助、新人看護職員研修、新人看護職員指導者研修、看護管理者連絡会議、認定看護師育成研修支援、訪問看護推進事業、特定行為研修支援 等					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体		医療機関			事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法		補助										
補助率		10/10										
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [4 安心を高める(地域力)] 政策 [14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]					
[事業目的]												
外国人看護師候補者が県内で就労する上で必要となる日本語能力の取得, および外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実を図ることを目的とする。												
[事業内容]												
補助対象 独立行政法人 地域医療機能推進機構 若狭高浜病院												
事業内容												
(1) 日本語習得支援事業 外国人看護師候補者に対し、日本語学校等への就学や日本語講師を招聘など外国人看護師候補者の日本語能力の向上を図る。 (補助額 : 候補者等1人当たり 117千円×2人=234千円)												
(2) 就労研修支援事業 外国人看護師候補者に対する国家資格の習得に向けた研修が適切に実施されるよう、受け入れる施設における研修支援体制の充実を図る。 (補助額 : 1施設当たり 461千円)												
[受益者] 外国人看護師候補者						[想定される受益者数] ー						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・ H29年度より若狭高浜病院においてフィリピンからのEPAを1名受け入れることに伴う補助金申請あり。(R2.3.31終了予定) ・ R2年4月より新たに2名のフィリピン人を受け入れ予定。						・ 引き続き若狭高浜病院への補助を行う。						

外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	10/10													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	695	695				0	国庫（医療提供体制推進事業補助金）							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		578	578	695	なし									
2月現計予算額の推移		578	578											
決算額の推移		578												
前年度までの 主な増減理由	外国人候補者を2名受け入れるため増額。													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	看護職員従事者数	(目標) — 実績 12,547	(1) —	(1) —			目標：2025年の需要数は13,084人（R元年度推計） 実績：看護職員従事者届出による実数							
活動指標	受入れ者数	(目標) (1) 実績 1	(1) (1)	(1) 1			外国人看護師候補者の受け入れに伴ない支援を行う医療機関数							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						